

お腹を切らずに子宮筋腫を治療する「子宮動脈塞栓術（UAE）」

（UAE : uterine artery embolization）

UAE とは、子宮筋腫に栄養を与えている子宮動脈の血流を止めることによって、筋腫を縮小させ、筋腫によって生じる過多月経などの症状を改善する治療法です。

UAE は自費診療として行われてきましたが、2014 年から保険適用となりました。

◆対象となる患者さん◆

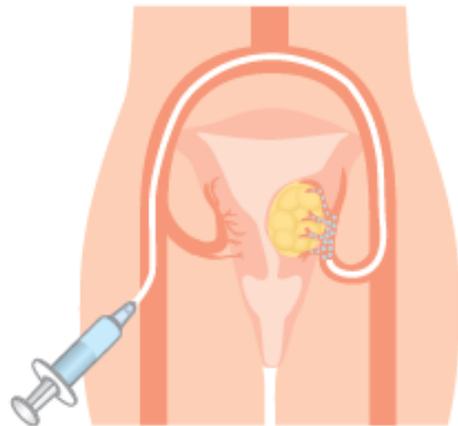
・ 子宮筋腫があり、過多月経、不正出血、強い月経痛などの症状がある方
筋腫の状態によっては他の治療法がより適している場合がありますので、産科・婦人科の医師にご相談ください。

【ご注意】このような方は UAE を受けることができません。

- ・ 妊娠中または妊娠の可能性のある方
- ・ 造影剤のアレルギーのある方
- ・ 造影剤による重篤な副作用があった方
- ・ 腎機能が悪い方
- ・ 骨盤内感染症や子宮または卵巣に悪性腫瘍がある可能性が高い方

◆UAE 治療とは◆

- ① 足のつけ根に局所麻酔を行います。
- ② 足のつけ根の動脈にカテーテルを入れ、筋腫の近くまで進めます。
- ③ カテーテルから塞栓物質を注入し、血管を塞ぎ、血流を止めます。
- ④ 塞栓が完了したらカテーテルを抜き、傷口を押さえて止血します。



●メリット●

- 局所麻酔なので体への負担が少ない
- 傷がほとんど残らない（数ミリ程度）
- 入院期間が短く、早期の社会復帰が可能
- 筋腫の個数・大きさによらず適用できる

●デメリット●

- 将来妊娠を希望する場合には適用できない
- 効果が低い場合や再発の可能性がある
- 再治療が必要なことがある

Q&A

Q：入院期間はどれくらいですか？

A：婦人科の病棟に入院し、入院2日目にUAEを行い、治療の2日後に退院です（3泊4日）。

Q：治療をするのはどのような先生ですか？

A：治療は、放射線科のカテーテルを使う治療の専門医が行います。

Q：治療時間はどれくらいですか？

A：筋腫の大きさにもよりますが、だいたい1-2時間程度です。

Q：退院してからどれくらいで仕事や家事が普通にできますか？

A：仕事や家事の量にもよりますが、UAE後およそ1-2週間くらいと言われています。

Q：費用は高いですか？

A：2014年から保険診療が可能となり、3割負担の場合にはおよそ15万円前後（筋腫の大きさ等により増えることもあります）で、他の子宮筋腫の手術と同じくらいです。高額療養費制度も利用可能です。

（詳しくはこちらをクリック⇒[高額療養費制度を利用される皆様へ](#) 厚生労働省 HP）

Q：将来、子どもが欲しいと思っていますが、UAEは受けられますか？

A：UAE後に妊娠できるかどうかまだ明らかではないため、妊娠を希望される方は、他の治療をまずご検討いただくことにしております。

Q：UAEを受けたいと思っていますが、どうしたら良いですか？すぐに治療してもらえますか？

A：当科の受診には紹介状が必要です。まずは、産科・婦人科外来へお電話でお問い合わせください。UAEの適応があり、UAEについて十分ご理解いただきましたら、最短で翌週から入院の予約が可能です。

お問合せ 産科・婦人科外来受付 TEL：03-3342-6111（内線2301）月～金 9:00-16:00